

平成25年度教育委員会予算見積総括表

一般会計

平成25年度予算見積額	13,118,299 千円
平成24年度当初予算額	15,364,096 千円
差引増減額	-2,245,797 千円
対前年度比率	85.4 %

高等学校等奨学金特別会計

平成25年度予算見積額	465,966 千円
平成24年度当初予算額	479,775 千円
差引増減額	-13,809 千円
対前年度比率	97.1 %

土地取得事業特別会計

平成25年度予算見積額	77,506 千円
平成24年度当初予算額	78,850 千円
差引増減額	-1,344 千円
対前年度比率	98.3 %

(注)上記には、人件費を含まない。

□さらなる学力向上と心を耕す教育の充実を目指して
□厳しい状況が続く生徒指導上の諸問題の改善に向けて

<見直し(廃止)事業>

- ◆**道徳教育推進費(小中学校課)** 8,883千円[うち(一)5,814千円]
- 事業概要:** 道徳教育重点推進校(10校)及び重点推進地区(7地区)を拠点として県内全域における道徳教育推進体制を確立する。道徳推進リーダーを育成し、研究成果を普及させる。
- これまでの成果:** 県内全市町村における道徳推進体制が確立された。道徳推進リーダーを38名育成。
- 見直し理由:** 学校間連携、家庭・地域との連携を強化した取組の充実を図るため、市町村ぐるみの道徳教育を推進する。
- ◆**到達度把握・授業評価システム推進費(小中学校課)**
4,610千円[うち(一)4,609千円]
- 事業概要:** 到達度把握・授業評価システム推進費への補助
◇対象学年: 小学校第4学年 国語・算数
中学校第1学年 国語・算数・理科
◇補助率: 1/2 ◇補助事業者: 市町村及び学校組合
- これまでの成果:** 児童生徒の学力の定着状況や学習到達度を把握し、各学校の学校改善プランのPDCAサイクルに活かすことができた。
- 廃止理由:** 学力の定着状況の把握は、「高知県学力定着状況調査実施事業」において実施する。
- ◆**不登校・いじめ等対策小中連携事業費(人権教育課)**
※中1仲間づくり宿泊補助金以外 11,935千円[うち(一)11,935千円]
- 事業概要:** 不登校等のない学校づくりのために、小、中学校が連携した研究実践を委託する。
- 成果と課題:** 委託市では、組織的な小中連携のシステムづくりが進んできたが、県内の生徒指導上の諸問題は依然として厳しい状況である。
- 見直し理由:** 課題の根本解決には、学校経営の中に生徒指導の視点を位置づける必要がある。
- ◆**コーディネーション型生徒指導実践支援事業(人権教育課)**
1,327千円[うち(一)1,327千円]
- 事業概要:** 実践モデル3校を指定し、組織的な生徒指導体制を構築する。
- これまでの成果:** 生徒指導主事をコーディネーターとした組織的な生徒指導体制が充実しつつある。
- 見直し理由:** 課題の根本解決には、学校経営の中に生徒指導の視点を位置づける必要がある。

New

<課題解決先進事業等>

- ◆**ことばの力育成プロジェクト推進事業(小中学校課)** 120,217千円[うち(一)120,217千円]
- 事業概要:** 授業や家庭学習における国語学習シートの活用やNIE活動を推進し、全国学力・学習状況調査のB問題で求められている児童生徒の思考力や表現力を向上させるとともに、豊かな心を育成する。また、ことばの力を高めるためのモデル実践を行う学校を指定し、その取組を他校へ普及する。
- 解決すべき課題:** 児童生徒の目的に応じて読む力や書く力が弱い。また、授業における学校図書館の活用が十分でない。
- 見込まれる成果:** 児童生徒の思考力・判断力・表現力が身につく、豊かな心と感性が醸成される。
- ◆**小中学校キャリア教育推進事業(小中学校課)** 5,490千円[うち(一)5,490千円]
- 事業概要:** 子どもたちの社会的・職業的自立に向けた力を育てるために、高知のキャリア教育指針に基づき、各地域の特色を生かしたキャリア教育の実践を支援する。
- 解決すべき課題:** 本県の児童生徒の将来の夢や目標をもっている割合や人の役に立つ人間になりたいという割合が全国と比べて低く、キャリア発達に課題がある。
- 見込まれる成果:** キャリア教育の全体計画や指導計画の充実を通して、児童生徒のキャリア発達を促し、将来の夢や志をもてるようになる。
- ◆**道徳教育充実プラン(小中学校課)** 10,520千円[うち(一)4,737千円]
- 事業概要:** 拠点地域において、学校間連携、家庭・地域との連携及び道徳実践の指導を強化した市町村ぐるみの道徳教育を推進するとともに、拠点地域における取組を県全体に普及して、家庭・地域と連携した道徳教育を推進して児童生徒の道徳性の向上を図る。
- 解決すべき課題:** 質問紙調査での道徳性に関する問いへの肯定的な回答が全国平均より低い。
- 見込まれる成果:** 県全体の児童生徒の道徳性や県内学校における公開授業率が向上する。
- ◆**親子で考えるネットマナーアップ事業(人権教育課)** 2,702千円[うち(一)2,702千円]
- 事業概要:** 携帯電話などでのインターネットの利用について、啓発リーフレット等の作成・配付を通じて家庭内でのルールづくりや、それらを題材とした学校における情報モラル教育を推進する。
- 解決すべき課題:** インターネット上の様々なトラブルに児童生徒が直面している。
- 見込まれる成果:** 家庭でのルールづくりや学校における情報モラル教育の推進により、児童生徒が被害者や加害者にならない携帯電話やインターネットの正しい利用方法を身につけることができる。
- ◆**「高知 夢いっぱいプロジェクト」総合支援事業(人権教育課)** 4,984千円[うち(一)4,984千円]
- 事業概要:** 統括アドバイザーが学校に入り、RPDCAサイクルに基づく学校経営の中に生徒指導の視点を位置づけ、組織的な取組を展開する。(6中学校(2年間指定)×3クール=18中学校)
- 解決すべき課題:** 不登校や暴力行為など、生徒指導上の諸問題の状況が非常に厳しい学校がある。
- 見込まれる成果:** 生徒指導の視点を位置づけた学校経営の実践により、校内の学級活動や学校行事、生徒会活動等が充実・活性化することで、子ども達の自己有用感が高まり、生徒指導上の諸問題の改善が図られる。

見直し

平成25年度教育委員会予算のポイント

『高知県教育振興基本計画 重点プラン』の推進

- 知** 小学校の学力は全国上位に、中学校の学力は全国平均まで引き上げる
 - 徳** 児童生徒の自尊感情を育むとともに、社会性、規範意識を高める
 - 体** 小・中学校の体力、運動能力を全国平均まで引き上げる
- 重点プランの「目標」
(～H27)

効果的な取組の継続・徹底を図るとともに、「問題解決型」の施策を充実させ、課題の抜本的な解決を図る

全国的な社会問題となっている「いじめ問題」や、厳しい状況が続いている本県の不登校や暴力行為など**生徒指導上の諸問題の改善に向けた取組**を一層充実・強化

南海トラフ巨大地震から子どもたちの命を守る対策の推進

学校等の耐震化や、子どもたちの安全確保対策の推進に加え、「自分の命は自分で守る」ための防災教育を徹底

学力・体力の向上に向けた取組

2-3P

学校改善プラン実践支援事業 11,614千円

各学校の学校改善プランに基づく学力向上の取組を支援し、学校の組織力向上と授業改善を図ることで、児童生徒の心と体、確かな学力の育成を目指す

拡 高知県学力定着状況調査実施事業 41,084千円

児童生徒の学力定着状況を把握し、指導の充実や改善に生かすとともに、各学校及び各教育委員会の学力向上のための検証改善サイクルを確立する

NEW ことばの力育成プロジェクト推進事業 120,217千円

全国学力・学習状況調査のB問題で求められている児童生徒の思考力や表現力を向上させるとともに、豊かな心を育成する

拡 トップアスリート夢先生派遣事業 8,610千円

トップアスリートが先生となってスポーツのすばらしさや協力することの大切さを学ぶ夢の教室を学校等で実施する



生徒指導上の諸問題の改善に向けた取組

5P

NEW 高知夢いっぱいプロジェクト総合支援事業 4,984千円

統括アドバイザーが学校に入り、RPDCAサイクルに基づく学校経営の中に生徒指導の視点を位置づけ、組織的な取組を展開する

NEW 親子で考えるネットマナーアップ事業 2,702千円

携帯電話などのネット利用について、啓発リーフレット等の作成・配付を通じて家庭内でのルールづくりや、それらを題材とした学校での情報モラル教育を推進する

NEW 生徒指導推進協力員・学校相談員活用事業 11,629千円

NEW 生徒指導スーパーバイザー派遣事業 6,406千円

警察OBや教員OB等の外部人材を活用し、学校での非行・問題行動の未然防止及び早期発見・早期解決に努める



心を耕す教育の総合的な推進

4P

小中学校キャリア教育推進事業 5,490千円

子どもたちの社会的・職業的自立に向けた力を育てるために、高知のキャリア教育指針に基づき、各地域の特色を生かしたキャリア教育の実践を支援する

高等学校 生徒パワーアップ事業 36,124千円

高等学校 学校パワーアップ事業 36,635千円

生徒の学習意欲や学力の向上等を図り、進路実現・自己実現を支援する

NEW 道徳教育充実プラン 10,520千円

学校間連携、家庭・地域と連携した市町村ぐるみの道徳教育を推進し、県全体の児童生徒の道徳性の向上を図る

子どもの読書活動総合推進事業 2,648千円

子どもに読書習慣を定着させ、豊かな心と感性を醸成し、考える力や表現力を身につけさせるとともに、読書環境の地域間格差の解消や読書時間の増加と質の向上に取り組む

放課後子どもプラン推進事業 381,363千円

放課後子ども教室や放課後児童クラブの質的充実への支援を通じて、地域全体で子どもを育む仕組みづくりを推進し、地域の教育力の向上を図る



学校等における南海トラフ巨大地震対策

6P

南海地震に備える施設整備費 1,878,394千円

県立学校非構造部材耐震化事業費 134,463千円

県立学校施設の耐震化・非構造部材の耐震化を促進する

公立学校施設耐震診断支援事業費・耐震化促進事業費 325,286千円

NEW 公立学校非構造部材耐震化促進事業費 14,914千円

市町村が実施する公立小中学校の耐震診断・耐震等工事及び非構造部材の耐震化に要する経費の一部を支援する

保育所・幼稚園等南海地震対策事業 67,080千円

- ・南海地震に備えるための施設の耐震化や室内安全確保等の対策に対する支援を行う
- ・各園の危機管理意識・防災力の向上を図る

拡 防災教育推進事業 29,144千円

安全教育プログラムに基づく指導や防災教育副読本の配付、避難生活体験などにより学校・児童生徒の危機管理能力・防災力を高める

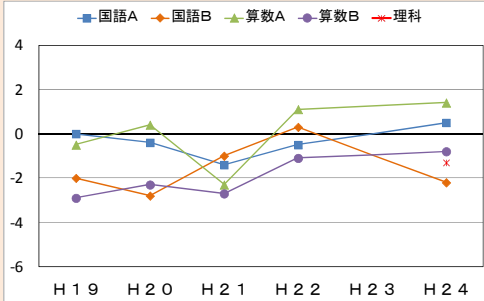
学力向上に向けた取組

小中学校課

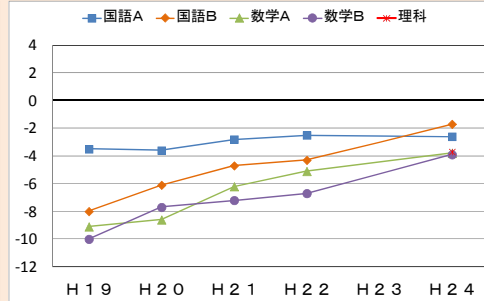
現状

全国学力・学習状況調査結果(全国と本県の平均正答率の差)から

小学生



中学生



目標

さらなる学力向上を目指して!

学力向上のPDCA
サイクルの構築

児童生徒の思考力
や表現力の育成

小学校の学
力は全国上位
に、中学校の学
力は全国平均
まで引き上げる



取組

学校経営力の向上

学校改善プラン実践支援事業 11,614千円

- ・中学校学力向上プロジェクト校への支援訪問(17校)
- ・教科エキスパートによる学校への支援

高知市への支援事業 45,808千円

- ・高知市の中学校における学習習慣の定着及び学校の学力向上に向けたPDCAサイクルの確立

児童生徒の学力定着状況の把握

拓 高知県学力定着状況調査実施事業 41,084千円

児童生徒の学力定着状況を把握し、学習指導の充実や指導方法の改善を行う

- 【小学校第4学年】国語・算数
- 【小学校第5学年】国語・算数・理科
- 【中学校第1・2学年】国語・社会・数学・理科・外国語

全国学力・学習状況調査

- 【小学校第6学年】国語・算数
- 【中学校第3学年】国語・数学

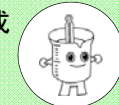
授業の質の向上

NEW ことばの力育成プロジェクト推進事業 120,217千円

- 全国学力・学習状況調査のB問題で求められている児童生徒の思考力や表現力の向上
 - ・国語学力の向上
 - ・NIE活動の推進
 - ・B(活用)問題の充実
 - ・学校図書館活動の充実

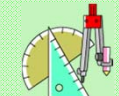
理科教育推進プロジェクト 5,566千円

- ・理数系教員(コア・サイエンス・ティーチャー:CST)養成
- ・科学の甲子園ジュニア(中学生部門)の実施
- ・理科支援員配置事業の実施



算数・数学学力定着事業 3,102千円

- ・単元テストや算数・数学シートの活用
- ・算数・数学思考オリンピックの実施



外国語教育推進事業 3,281千円

- ・小学校外国語活動モデルプラン・中学校外国語モデルプランの活用促進
- ・指定校における研究の充実と他校への普及



健やかな心と体を育む教育の推進

【成果】
体力・運動能力の確実な上昇傾向

【課題】
望ましい運動習慣の定着

	H20	H21	H22	H23	H24		H20	H21	H22	H23	H24
小学5年男子	51.61	53.23	52.89	52.93	53.59	中学2年男子	38.18	39.08	40.49	40.62	42.00
全国平均	54.18	54.19	54.36			全国平均	41.5	41.36	41.71		
小学5年女子	52.19	53.36	53.29	53.95	53.82	中学2年女子	43.95	45.56	45.79	46.20	46.70
全国平均	54.84	54.59	54.89			全国平均	48.38	47.94	48.14		

※全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果

各学校策定
学校改善プラン
(体を育む)

<基本的スタンス>
改善プラン具現化に向けて
直接的・間接的に支援

新・こうち子ども体力アップアクションプラン
(平成24年3月策定)

A・K・B プロジェクトで学校改善プランを支援！

Action 毎日を活動的に！

研修会の充実

- 体力づくり実践定着事業 735千円
- 体育主任研修会 1,056千円

外部指導者の派遣

- 体育実技指導力向上事業 6,897千円
- 遊びを通して健康づくり事業 443千円
- 運動部活動地域連携再構築事業 9,244千円
- 拡** トップアスリート夢先生派遣事業 8,610千円

Knowledge 知る・知らせる！

体力の必要性の周知

- 子どもの体力向上支援事業 2,144千円
- 体力・運動能力、運動習慣等調査事業 3,623千円

親子で体を動かす機会

- 幼児期の身体活動推進事業 328千円

学校・家庭・地域の連携

- 広域スポーツセンター指導者派遣事業 554千円

Beauty 心と体を美しく！

保健に関する指導力の向上

- 「性に関する指導」推進事業 1,198千円
- スクールヘルスリーダー派遣事業 2,358千円
- 養護教諭・学校保健担当職員研修 1,127千円

食育の積極的な推進

- 学校給食普及充実事業 900千円
- 栄養教諭・学校栄養職員等研修 845千円

心を耕す教育の総合的な推進

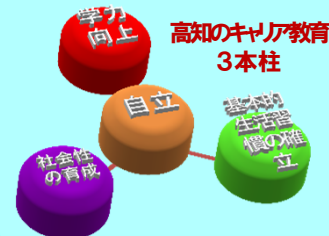
事務局各課



「夢」や「志」を喚起し、豊かな人間性を育む教育の推進

キャリア教育の推進

- 小中学校キャリア教育推進事業
【小中学校課：5,490千円】
- 高等学校 生徒パワーアップ事業
【高等学校課：36,124千円】
- 高等学校 学校パワーアップ事業
【高等学校課：36,635千円】



幼児教育・親育ち支援の充実

- 幼保研修・研究支援事業 6,800千円
- 親育ち支援推進事業 6,381千円

【幼保支援課】



自尊感情や豊かな感性を育む教育の推進

道徳教育、人権教育、特別支援教育等の体系的な推進

- **NEW** 道徳教育充実プラン【小中学校課：10,520千円】
- 特別支援教育総合推進事業【特別支援教育課：4,171千円】
- 人権教育研修費【教育センター：1,667千円】



児童生徒の読書活動の推進

- 学校図書館活動の推進【小中学校課：116,161千円】
(**NEW** ことばの力育成プロジェクト推進事業)
- 子どもの読書活動総合推進事業【生涯学習課：2,648千円】
- 高等学校図書館教育推進事業【高等学校課：6,137千円】



感動や感謝の心を育てる体験学習の充実

- 中1仲間づくり合宿支援事業【人権教育課：2,398千円】
- 青少年教育施設振興事業【生涯学習課：5,043千円】
(青少年センター・幡多青少年の家主催事業)



地域との連携による社会性の育成

- 放課後子どもプラン推進事業【生涯学習課：381,363千円】
- 学校支援地域本部事業【生涯学習課：26,734千円】



生徒指導上の諸問題の改善に向けた取組

事務局各課

高知県の生徒指導上の諸問題の状況は、依然として厳しい状況が続いています【右表参照】

「予防」と「対応（対処）」の両面から取組を進め、こうした課題の抜本的な解決を目指します

- ◇ 学校経営の中に生徒指導を位置づけた取組の推進
- ◇ 学校・家庭・地域が連携した取組の推進

表：いじめ・不登校・暴力行為・中途退学の状況（平成23年度、国・公・私立学校）

	いじめ認知件数 (1,000人当たり) 小・中・高等・特別支援学校	不登校児童生徒数 (1,000人当たり) 小・中学校	暴力行為発生件数 (1,000人当たり) 小・中・高等学校	生徒数に対する 中途退学率 高等学校
高知県	3.7件 (全国ワースト23位)	13.7人 (全国ワースト3位)	8.6件 (全国ワースト2位)	2.1% (全国ワースト2位)
全国	5.0件	11.2人	4.0件	1.6%

予防

学級経営への支援、学校指導・支援の強化や授業改革
児童生徒の規範意識や社会性・協調性の醸成、道徳性の向上 など

❑ **NEW** 高知夢いっぱいプロジェクト総合支援事業（人権教育課 4,984千円）
統括アドバイザーが学校に入り、RPDCAサイクルに基づく学校経営の中に生徒指導の視点を位置づけ、組織的な取組を展開する

❑ **NEW** 親子で考えるネットマナーアップ事業（人権教育課 2,702千円）
携帯電話などでのネット利用について、家庭内でのルールづくりなど、正しい使用の仕方について啓発する

❑ **NEW** 学校コンサルチーム派遣事業（教育センター 4,216千円）
学校経営の専門チームが定期的に学校支援を行い、当該校の課題解決に向けた組織の活性化、教育課題の解決を図る

❑ **NEW** 道徳教育充実プラン（小中学校課 10,520千円）
県全体で家庭・地域と連携した道徳教育を推進し、児童生徒の道徳性の向上を図る

❑ 中1仲間づくり合宿支援事業（人権教育課 2,398千円）
中1時に発生する学力低下や不登校等の課題解決に向けて、市町村が実施する中1仲間づくり合宿に対して補助を行い、生徒の規範意識や生活・学習習慣を身につけさせる

❑ **拡** トップアスリート夢先生派遣事業（スポーツ健康教育課 8,610千円）
トップアスリートと直接触れ合い、児童生徒が夢を持ち、何事にもチャレンジしようとする意欲を向上させる

対応

支援体制・相談体制の充実
心のケア、関係機関との連携 など

❑ 24時間電話相談事業（人権教育課 5,830千円）
❑ 心の教育センター相談事業（心の教育センター 9,193千円）

❑ スクールカウンセラー等活用事業（人権教育課 104,442千円）
❑ スクールソーシャルワーカー活用事業（人権教育課 79,192千円）
❑ 心の教育アドバイザー等活用事業（人権教育課 13,427千円）

❑ **NEW** 不登校対策事業【青少年センター・幡多青少年の家主催事業】（生涯学習課 370千円）
不登校や不登校傾向にある子どもたちに体験活動や集団活動の場を提供することにより、自主性、社会性、人間関係能力等の向上を図る

❑ **NEW** 生徒指導推進協力員・学校相談員活用事業（人権教育課 11,629千円）
❑ **NEW** 生徒指導スーパーバイザー派遣事業（人権教育課 6,406千円）
警察OB・教員OB等の外部人材を活用した学校支援により、問題行動等の未然防止、早期対応に努める

発達障害等のある児童生徒に対する支援

❑ **NEW** 特別支援教育を柱に据えた学校づくり事業（特別支援教育課 883千円）
中学校区を単位として、発達障害に関する学校支援を集中・徹底して行い、学校における特別支援教育の体制づくりを支援する

“奇跡”ではなく“当然”となるための 学校等における南海トラフ巨大地震対策

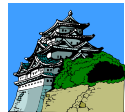
学校安全対策課ほか

H25見積：3,026,260千円
(H24当初：5,348,638千円)

学校等の施設内での安全を確保するための 学校施設等の耐震化等の促進

H25見積：2,964,917千円
(H24当初：5,333,369千円)

- ① **県立学校の耐震化促進**【学校安全対策課：2,012,857千円】
 - ・ 県立学校施設の耐震化・非構造部材の耐震化
 - * 県立学校：平成27年度末耐震化完了予定
- ② **公立小中学校等の耐震化促進**【学校安全対策課：340,200千円】
 - ・ 耐震診断等に対する補助（県単独補助）
 - ・ 耐震等工事に対する国庫補助制度への上乗せ補助（県単独補助）
 - NEW** 非構造部材の耐震化に対する補助（県単独補助）
 - * 公立小中学校《目標》平成27年度末耐震化率：95%
- ③ **保育所・幼稚園の耐震化促進**【幼保支援課：450,266千円】
 - ・ 耐震診断等に対する補助・耐震等工事に対する補助
 - * 保育所・幼稚園《目標》平成27年度末耐震化率：90%
- ④ **保育所・幼稚園等の安全確保対策の促進**【幼保支援課：16,830千円】
 - ・ 津波浸水予測区域に所在する保育所等の高台への移転のための検討に要する経費に対する補助（県単独補助）
 - ・ 窓ガラス飛散防止フィルムの施工への補助（県単独補助）
 - ・ 乳幼児の避難車購入に対する補助（県単独補助）
- ⑤ **青少年教育施設の安全確保**【生涯学習課：138,232千円】
 - ・ 青少年センター改築設計委託、幡多青少年の家耐震補強その他工事等
- ⑥ **文化財の防災対策**【文化財課：6,532千円】
 - ・ 建築物や美術工芸品等の地震防災対策の検討
 - ・ 高知公園地質調査



被災後安心して学校等で避難生活ができるようにするための **NEW** 県立学校施設等への食糧・水等の備蓄

H25：26,504千円

【学校安全対策課・生涯学習課】
学校や青少年教育施設で被災後、児童生徒が安全に帰宅できることが確認できるまでの間(1～2日)に必要な食糧等を整備する



「自分の命は自分で守る」「他者や社会の安全に貢献できる」ようになるための 防災教育の徹底

H25見積：34,839千円
(H24当初：15,269千円)

学校を中心とした取組 【学校安全対策課】

- ① **防災教育研修会**【2,348千円】
安全教育プログラムに基づく指導方法等や先進事例等を伝えることにより、学校の危機管理能力・防災力を高める
* 学校悉皆研修（県内3か所で実施：東部・中部2日・西部）
- ② **NEW 防災教育指導事業**【13,239千円】
・ 防災教育副読本の作成、配布
対象：小学生（小3～小6）、中学生
・ 安全教育プログラムの普及等
- ③ **実践的防災教育推進事業**【7,953千円】
緊急地震速報等を活用した避難訓練や公開授業等の先進的・実践的な防災教育を行い、取組内容を発信する
* 12校で実施予定
- ④ **学校防災アドバイザー派遣事業**【1,604千円】
津波浸水域にある学校を中心に学校防災アドバイザーや「こうち防災備えちよき隊」を派遣し、避難経路や避難場所等の点検や防災学習を実施する * 100校に派遣予定
- ⑤ **防災キャンプ推進事業**【4,000千円】
地域住民や保護者とともに学校等で避難生活を体験する
* 5地域で実施予定



保育所・幼稚園等への取組 【幼保支援課】

NEW 南海地震対策研修等事業【5,695千円】

- ・ 防災紙芝居の作成、配布
保育所・幼稚園等で紙芝居による防災教育を推進する
- ・ 防災マニュアル等に関する研修会の開催
地震・津波対策事例の発表や各園の防災マニュアルの検証・情報交換等を行い、保育所・幼稚園等の防災力の向上を図る（4回実施予定）



学校安全対策チェックリスト等による
学校等の取組状況 確認・指導

子どもたちの命を守る！
学校等の管理下で1人の犠牲者も出さない！